

【表紙】

【提出書類】	訂正発行登録書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年2月21日
【会社名】	NECキャピタルソリューション株式会社
【英訳名】	NEC Capital Solutions Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 今関 智雄
【本店の所在の場所】	東京都港区港南二丁目15番3号
【電話番号】	(03)6720-8400(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 渡辺 登
【最寄りの連絡場所】	東京都港区港南二丁目15番3号
【電話番号】	(03)6720-8400(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 渡辺 登
【発行登録の対象とした募集有価証券の種類】	社債
【発行登録書の提出日】	2020年6月11日
【発行登録書の効力発生日】	2020年6月19日
【発行登録書の有効期限】	2022年6月18日
【発行登録番号】	2 - 関東1
【発行予定額又は発行残高の上限】	発行予定額 100,000百万円
【発行可能額】	70,000百万円 (70,000百万円) (注)発行可能額は、券面総額又は振替社債の総額の合計額 (下段()内は発行価格の総額の合計額)に基づき算出して おります。
【効力停止期間】	この訂正発行登録書の提出による発行登録の効力停止期間 は、2022年2月21日(提出日)であります。
【提出理由】	2022年2月4日付で提出した訂正発行登録書の記載事項中、 「第一部 証券情報 第1 募集要項」及び「募集又は売出し に関する特別記載事項」の記載について訂正を必要とする ため、本訂正発行登録書を提出するものであります。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

【訂正内容】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行社債】

(訂正前)

本発行登録の発行予定額のうち、金(未定)百万円を社債総額とするN E C キャピタルソリューション株式会社第21回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティボンド)(以下「本社債」という。)を、下記の概要にて募集する予定であります。

各社債の金額：金1億円

発行価格：各社債の金額100円につき金100円

払込期日：2022年3月(注)

(注)具体的な日付は今後決定する予定であります。

(訂正後)

本発行登録の発行予定額のうち、金(未定)百万円を社債総額とするN E C キャピタルソリューション株式会社第21回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティボンド)(以下「第21回債」という。)及び金(未定)百万円を社債総額とするN E C キャピタルソリューション株式会社第22回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティボンド)(以下「第22回債」という。)を、下記の概要にて募集する予定であります。

第21回債

各社債の金額：金1億円

発行価格：各社債の金額100円につき金100円

払込期日：2022年3月(注)

(注)具体的な日付は今後決定する予定であります。

第22回債

各社債の金額：金1億円

発行価格：各社債の金額100円につき金100円

払込期日：2022年3月(注)

(注)具体的な日付は今後決定する予定であります。

2【社債の引受け及び社債管理の委託】

(訂正前)

社債の引受け

本社債を取得させる際の引受金融商品取引業者は、次の者を予定しております。

引受人の氏名又は名称	住所
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号
S M B C 日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号

(注)上記のとおり、元引受契約を締結する金融商品取引業者のうち、主たるものは大和証券株式会社、みずほ証券株式会社及びS M B C 日興証券株式会社を予定しておりますが、その他の引受人の氏名又は名称及びその住所並びに各引受人の引受金額、引受けの条件等については、利率等の決定日に決定する予定であり

ます。

(訂正後)

社債の引受け

第21回債及び第22回債を取得させる際の引受金融商品取引業者は、次の者を予定しております。

引受人の氏名又は名称	住所
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号
S M B C 日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号

(注) 上記のとおり、元引受契約を締結する金融商品取引業者のうち、主たるものは大和証券株式会社、みずほ証券株式会社及びS M B C 日興証券株式会社を予定しておりますが、その他の引受人の氏名又は名称及びその住所並びに各引受人の引受金額、引受けの条件等については、利率等の決定日に決定する予定であります。

3【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

本社債の払込金額の総額(未定)百万円(発行諸費用の概算額は未定)

(訂正後)

払込金額の総額(未定)百万円(発行諸費用の概算額は未定)

(注) 上記金額は、第21回債及び第22回債の合計金額であります。

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

リース物件を含む設備資金、割賦販売物件購入資金、貸付資金、有価証券取得資金、運転資金、借入金返済資金及び短期社債・コマーシャルペーパー・社債償還資金に充当する予定であります。

本社債の手取金は、別記「募集又は売出しに関する特別記載事項」に記載の適格クライテリアを満たすグリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに係るリファイナンス資金に充当する予定であります。

(訂正後)

リース物件を含む設備資金、割賦販売物件購入資金、貸付資金、有価証券取得資金、運転資金、借入金返済資金及び短期社債・コマーシャルペーパー・社債償還資金に充当する予定であります。

第21回債及び第22回債の手取金は、別記「募集又は売出しに関する特別記載事項」に記載の適格クライテリアを満たすグリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに係るリファイナンス資金に充当する予定であります。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

(訂正前)

< N E C キャピタルソリューション株式会社第21回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティボンド)に関する情報 >

サステナビリティボンドとしての適格性について

当社は、本社債についてサステナビリティボンドの発行のために、「グリーンボンド原則(Green Bond Principles)2021(注1)」、「ソーシャルボンド原則(Social Bond Principles)2021(注2)」、「サステナビリティボンド・ガイドライン(Sustainability Bond Guidelines)2021(注3)」、「グリーンボンドガイドライン2020年版(注4)」及び「ソーシャルボンドガイドライン2021年版(注5)」に即したサステナビリティボン

ド・フレームワーク（以下「本フレームワーク」という。）を策定し、第三者評価として、株式会社日本格付研究所（以下「JCR」という。）より「JCRサステナビリティボンド・フレームワーク評価（注6）」の最上位評価である「SU 1（F）」の評価を取得しております。

<後略>

（訂正後）

<NECキャピタルソリューション株式会社第21回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド）及びNECキャピタルソリューション株式会社第22回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド）に関する情報>

サステナビリティボンドとしての適格性について

当社は、第21回債及び第22回債についてサステナビリティボンドの発行のために、「グリーンボンド原則（Green Bond Principles）2021（注1）」、「ソーシャルボンド原則（Social Bond Principles）2021（注2）」、「サステナビリティボンド・ガイドライン（Sustainability Bond Guidelines）2021（注3）」、「グリーンボンドガイドライン2020年版（注4）」及び「ソーシャルボンドガイドライン2021年版（注5）」に即したサステナビリティボンド・フレームワーク（以下「本フレームワーク」という。）を策定し、第三者評価として、株式会社日本格付研究所（以下「JCR」という。）より「JCRサステナビリティボンド・フレームワーク評価（注6）」の最上位評価である「SU 1（F）」の評価を取得しております。

<後略>